

第26回中央大学学術シンポジウム

法化社会のグローバル化と 理論的実務的対応

日時：2016年12月17日(土)10:00～16:40
会場：中央大学多摩キャンパス2号館4階会議室4
言語：日本語 参加費：無料

基調講演

比較法学会理事長・東京大学名誉教授 北村 一郎

報告

「フランス公法における『グローバル・スタンダード』の影響」
植野 妙実子(理工学部教授)

「サイバースペースの安全、自由、ガバナンス」
堤 和通(総合政策学部教授)

「国境を越える環境規制の諸相」
牛嶋 仁(法学部教授)

「終末期医療における患者の承諾と自律」
只木 誠(法学部教授)

「FinTechによる電子商取引・支払決済法制のグローバル化」
福原 紀彦(法科大学院教授)

「ドイツ勤務弁護士の諸問題－弁護士の独立性の一断面」
森 勇(法科大学院教授)

詳細・参加申込のご案内につきましては、日本比較法研究所ウェブサイトをご覧ください。
http://www.chuo-u.ac.jp/research/institutes/comparative_law/event/

中央大学 日本比較法研究所
hikakuhouefm@tamajs.chuo-u.ac.jp